

広報 ひろば

たいせつ



2023 vol.244

<http://www.jataisetu.or.jp/>



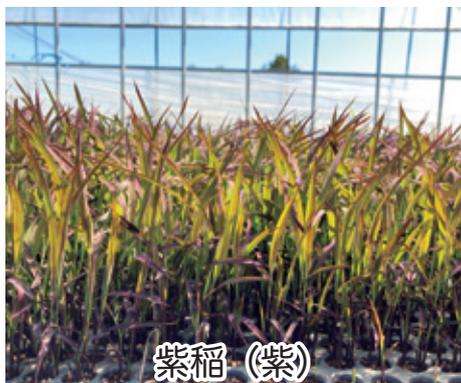
ななつぼし (緑)



べにあそび (赤)



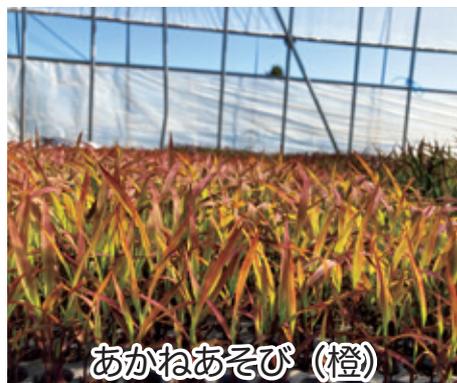
黄大黒 (黄)



紫稲 (紫)

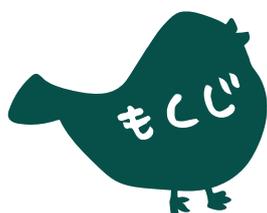


ゆきあそび (白)



あかねあそび (橙)

田んぼアート育苗ハウスの様子
好天が続き、順調に生育しております。
6月9日に田植え作業が行われます。



たいせつなここがポイント	02 ~ 07
J Aたいせつ地区の田植え本格化	08 ~ 09
たいせつ HOT ニュース	10 ~ 11
令和4年度「ゆめぴりか」生産優良表彰	12
共済課からのお知らせ	13
理事会からのお知らせ・たいせつのあゆみ	14
熱中症対策にはJ Aたいせつ玄米入り緑茶!	



水稻編

◆基本技術の徹底と病害虫対策を!!

① いもち病対策

いもち病は、20～25℃で、降雨が続いたら要注意です。以前いもち病の発生したほ場や懸念されるほ場では、水面施用剤で早めの防除を実施して下さい。(表1参考)

表1

薬剤名	使用量(10a)	使用時期	注意事項
オリゼメート1キロ粒剤	1 kg	6月下旬 ～ 7月上旬	・散布後4～5日間は湛水に保ち落水・かけ水はしない。 ・施用の目安は幼穂形成期とする。
コラトップジャンボ	50g×10袋		

② 幼穂形成期の確認をしましょう。

① 確認の前に!

幼穂形成期の確認前に平年の幼穂形成期の時期を確認しましょう(表2参照)。

表2 調査:上川農業改良普及センター(ななつぼし)

項目	幼穂形成期	止葉期
平年	6月26日	7月12日

② 幼穂の確認!

幼穂形成期を確認しましょう。(主茎の平均幼穂長が2mmの状態のとき)

幼穂形成期の確認から前歴期間・冷害危険期を判断します。平均的な生育の株の主茎(親穂)を3～5本程度抜き取り、カッターナイフ等で縦切り*にして幼穂長を測ります。幼穂長が平均2mmに達した日が幼穂形成期です。

※確認の際は怪我に注意しましょう。

③ 適切な水管理!

前歴期間の水管理はしっかりと。(幼穂形成期から約10日間)

水温上昇(21℃以上)により花粉数が増加し、稔実歩合が高まります。

この期間の最大水深は10cmを限度とし、日中は止水にしましょう。また、茎数が少ない場合は、幼穂形成期から5日間は5cmの水深にして分けつを促進しましょう。

④ 生育に合わせた水管理!

冷害危険期もしっかり深水管理を。(前歴期間10日以降の約7日間)

冷害危険期に低温に遭遇すると正常な花粉が減少します。冷害危険期は止葉と前葉の付け根にある「葉耳」の間隔(葉耳間長)を計測して判断します。止葉と前葉の葉耳間長が-5cmで冷害危険期の始まりとなります。

水深は幼穂の伸長に合わせて徐々に深くし、最大18～20cmを保ち、低温から幼穂を守りましょう。天候不順が続くと止葉の抽出が鈍り冷害危険期が長引きますので、葉耳間長を確認して適時深水期間の延長を図りましょう。

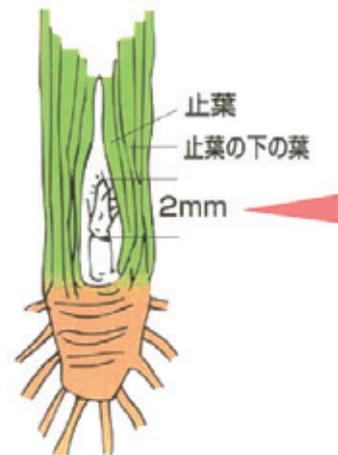


図1 幼穂形成期の確認

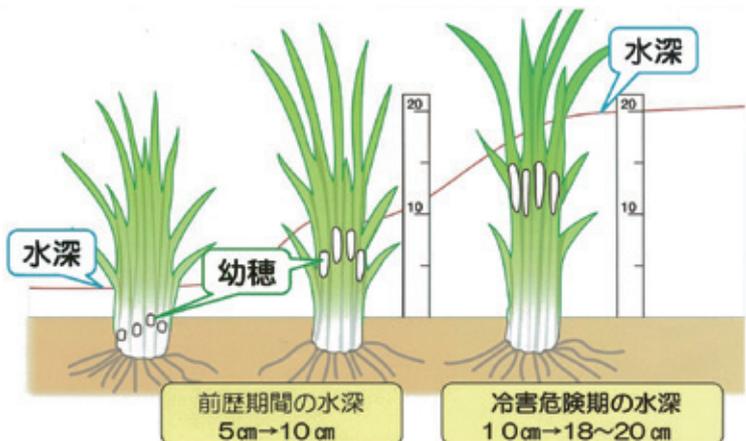


図2 前歴期間～冷害危険期の水管理



たいやつのニガ

⑤ 根の活性化！

冷害危険期が終了したら中干しを行いましょう。

全体の80%程度が止葉と前葉との葉耳間長が+5cm（写真1参照）になったら冷害危険期の終了です。長期間の深水により根の活性が低下していますので中干しを行い、同時に溝切りを行いましょう。

⑥ 入水で登熟促進！

出穂がはじまったら。

開花受精後の米粒は急速に成長します。出穂が始まったら直ちに入水し、米粒の発育を促進させましょう。



写真1 葉耳間長の確認

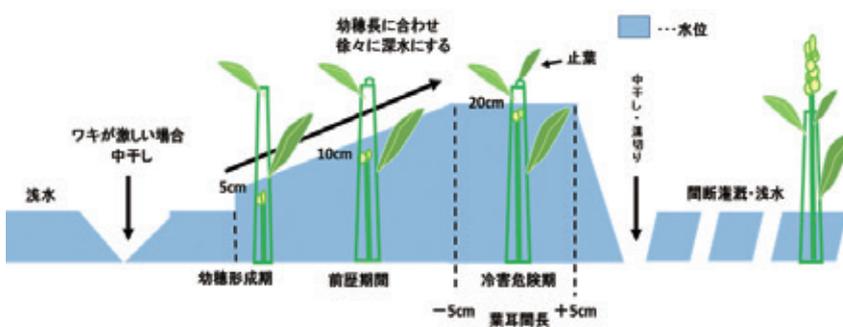


図4 各期間の入水目安

前登期間(幼穂期～5日後)	水深: 5cm
→ 成苗6月下旬、中苗6月末から幼穂期となる	
前登期間(5～10日後)	水深: 5～10cm
→ 幼穂の伸長に合わせた水深にする	
冷害危険期(10～17日後)	水深: 10～20cm
→ 葉耳間長±5cmの時に深水(20cm)にする	
17日後～出穂始	水深: 0～3cm
→ 気温が低い時は、中干しは行わない	
出穂始以降	水深: 0～3cm
→ 出穂後、速やかに入水し、間断灌漑を行う	

③ ほ場周辺はきれいにしましょう。

ほ場周辺のイネ科雑草・小麦・地力えん麦等は、カメムシの発生源となります。出穂前までには畦草刈・地力えん麦の鋤き込みを終了させましょう。また、刈り取った畦草は放置しておくとは病害虫の発生源となりますので、速やかに搬出しましょう。

◆畦畔・敷地への除草剤散布について◆

畦畔や敷地内への除草剤散布は付近の作物への、農薬ドリフトのリスクを高めます。作物への生育被害や残留農薬の検出があった場合、残留農薬の調査料や生育被害に応じた補償が発生する場合があります。もし散布を行わなければならない場合は飛散防止のカバー等を装着し風の弱い日や時間帯を考慮して散布を行うなど、農薬ドリフトに対し細心の注意を払いましょう。

～次年度の作付けに向けて～

次年度の作付けに向け苗床を準備しましょう。

ハウス内に完熟したワラ堆肥のすき込み（2t／10a）やえん麦等の有機物のすき込みは土壌の塩基バランスを整えることができるため重要です。また、春先に行ったpH矯正だけでは限界があります。

田植え後に土壌診断を行いpH矯正を行いましょう。リン酸以外にも長年土壌診断をしておらず、苗の根巻が悪い、根が細い、根の張りが無いなどの心当たりがある方は一度分析しましょう。



写真2 リン酸過剰の症状



◆ほ場をよく観察し、生育状況の把握と 病害虫の発生予察により適切な管理を行いましょう◆

① 小麦

(1) 赤さび病

近年、赤さび病の発生が多く見られます。赤さび病は高温乾燥の条件で発生しやすく、急激に拡大します。止葉抽出期頃の薬剤防除を行い、発生予防に心がけましょう。

(2) 赤かび病

赤かび病は、麦の開花期に赤かび病菌が穂に感染することによって起こる病害です。収量や品質を低下させるだけでなく、人や家畜に対して有害なカビ毒を生成するため、適正に防除する必要があります。

(3) アブラムシの発生状況を確認

1穂当たり7～11頭寄生すると減収し品質も低下します。出穂期（6月中旬頃～7月上旬頃）から10～20日後に寄生密度が高まるので、よくほ場を観察し、確認した後に防除をしましょう。

※使用薬剤は農協から配布されております、「栽培基準」等を参考にしてください。

② 大豆・小豆

(1) 中耕で根の活性化を実施しましょう

豆類の収量を高めるには、開花までの初期生育が重要です。中耕を行い、根の活性化を図りましょう。出芽後10日頃から3回程度行い、始めは広く浅く、徐々に狭く深く実施してください。ただし、着蕾以降の中耕は根を痛めるため、開花の10日前までに終了させましょう。

(2) 豆類の追肥は生育状態を良く観察

豆類チッソ吸収は開花期以降に増大してきます。

地力の低いほ場や初期生育が不良の場合は追肥を実施しましょう。ただし、過度の追肥や地力の高いほ場などでは成熟期の遅れや倒伏などによる品質低下を招くため注意しましょう。

	追肥時期	追肥量
小豆	第3本葉展開期 (7月上旬～中旬)	硫安 25kg/10a
大豆	開花始め (7月中旬～下旬)	硫安 25kg/10a

(3) マメシクイガの防除徹底を

マメシクイガの幼虫は莢が柔らかい時期に内部に侵入して、子実を食害し、収量や品質を低下させます。

莢伸長始めの6日後を目処に防除を開始し、1回目は合成ピレスロイド剤、1回目から10日後に有機リン剤で2回目の防除を行いましょう。

農薬散布の 基本技術

◆みんなで確認しましょう。

- ①隣に別の生産者のほ場がある場合、収穫と散布予定をよく打ち合わせる。
- ②周りに収穫直前の作物がある場合は、散布日を変更する。
- ③収穫期の近いほ場は、旗などの目印を立てて、周りの農家に知らせる。
- ④防除対象ほ場に隣接したハウスがある場合は、ハウスの側面を閉めてから防除を行う。

◆ドリフト防止の注意事項

- ①朝夕の風のない、もしくは風の弱いときに風向きに注意して散布する。
- ②防除対象の作物にだけかかるよう注意して散布する。
- ③飛散しにくい剤型の農薬を選んで使用する。
- ④散布機の圧力と散布水量を適切に調節する。
- ⑤適切なノズルを使用する。

◆農薬の使用上の注意事項

- ①ラベル表示を確認し、ラベルに記載された使用方法を遵守する。
- ②前回使用した薬液が残らないよう防除器具を十分に洗浄する。
- ③農薬は整理整頓して保管し、残農薬、空容器を適正に処理する。



青果編



青果共通チェックポイント! ✓

- これからの時期は日中の気温は高いが、夜間は冷え込むこともあるので、ハウスの管理は高温対策と低温対策の両方に留意する。
- 温度が急速に低下する時は、ハウス内の湿度が高まり、病害発生の要因となるので、モヤ抜き換気を行う。
- 果実の肥大期、収穫期を迎える果菜類の管理は、高温、乾燥に注意し、生育ステージに応じた温度、かん水管理を徹底する。
- 土壌水分の過剰・不足は根のストレスとなるので、かん水は少量多回数で行う。

① きゅうり

半促成作型は、これから収穫盛期となるので、成り疲れを防ぐためM規格を中心とした早穫りを基本に、不良果を早期に摘果し草勢を確保する。

7節までの側枝や雌花を除去し、上位節の子づるの発生を促すとともに、整枝、摘葉作業は計画的に行い、採光性や通気性を良くしておきましょう。

(1) 温度管理

時間帯	目標温度
日中	25～30℃
夜間	15～16℃

※ 30℃以上では、茎葉の老化や奇形果が増加しやすくなるため、換気にも留意する。

(2) 生産管理

・追肥

収穫開始後草勢が低下すると、褐斑病などの病害の発生も増加するので、草勢を観察し遅れずに追肥を行う。
追肥(例:液肥)

肥料銘柄	窒素成分 (kg/10a)	10a 当たり 施用量 (kg)	希釈倍率 (倍)
e-トミー 046 または 233	1～2.4	10～20	200～300

※生育を見ながら5～7日に1回程度定期的に行う。

・かん水管理

収穫が始まると水分要求量も増加し、1株当たり1日2ℓ～収穫最盛期では4ℓの水分を吸収しますので、少量かつ多回数でかん水を行い、ベッド内に滞水しないように注意する。

(3) 病害虫対策

【褐斑病】

発生しやすい条件

- ・ハウス内の高温多湿
- ・定植時の地温が低く活着が悪い
- ・強整枝(整枝が早すぎる)・摘芯摘葉などの作業遅れ
- ・排水不良やかん水不足などによる草勢の衰え

防除対策

- ・十分に換気を行い、施肥、かん水、温度管理などを適正に行い、草勢を弱らせない。
- ・薬剤防除は発生直後からを基本とし、罹病葉を摘除してから行う。

褐斑病防除薬剤(例)

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
ダコニール 1000	1,000倍	収穫前日まで	8回以内
ジマンダイセン水和剤	600倍	収穫前日まで	3回以内
アリエッティ-C水和剤	400～800倍	収穫前日まで	3回以内



写真1 きゅうり褐斑病

② 原料トマト

(1) 温度管理

これからは高温期に入ることから、日中は急激な気温の上昇に注意する一方で夜間及び早朝の低温にも十分注意をしましょう。

暑熱対策として遮光率20～30%の遮光資材の展張も有効です。

時間帯	天候	目標温度
日中	晴天	25～28℃
	雨天	16℃以上
夜間	—	13℃以上

(2) 生産管理

追肥開始時期の目安

- ・ 1 段果房の果実が 500 円玉大になった時期
- ※上記の追肥時期になっても草勢が強い場合は追肥を遅らせる。
- ※草勢が低下してきたら、早めに追肥を行う。

追肥例（液肥で行う場合）

肥料銘柄	窒素成分 (kg/10a)	10a 当たり 施用量 (kg)	希釈倍率 (倍)
e-トミー 046 または 233	1 ~ 2.4	10 ~ 20	200 ~ 300

※生育を見ながら 1 週間に 1 回程度定期的に行う。



写真2 トマトの灰色かび病

(3) 病害虫対策

【灰色かび病防除】

灰色かび病は、気温 20℃前後で湿度が高いときに発生しやすい病気です。対策としては、ハウスの換気に注意し、薬剤の予防散布を実施します。それでも発病が確認された場合は、罹病した果実や葉は除去・搬出し、その後薬剤を散布しまん延を防止します。

※本病は初期防除の徹底が重要であることから、ほ場観察を行い、防除適期に必ず実施して下さい。

灰色かび病防除薬剤（例）

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
ダコニール 1000	1,000 倍	収穫前日まで	4 回以内
ゲッター水和剤	1,000 ~ 1,500 倍	収穫前日まで	5 回以内

③ たまねぎ

(1) 生産管理

- ・ 中耕作業

中耕作業は、長雨や集中豪雨などにより土壌が固結し通気性や透排水性の悪化したほ場で実施しましょう。実施時期が遅れると、根を切断してしまったり茎葉を傷めてしまうことがあるため、遅くとも 6 月上旬までには作業を終えて、除草剤の使用に備えましょう。



写真3 ネギハモグリバエによる食痕

(2) 病害虫防除

【ネギハモグリバエ】

ネギハモグリバエほ場を観察し、写真3のような縦方向に直線に並ぶ小斑点症状が見られたら、ネギアザミウマとの同時防除を考慮してローテーション防除を行う。

ネギハモグリバエ防除薬剤（例）

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
リーフガード顆粒水和剤	1,500 倍	収穫 3 日前まで	3 回以内
ディアナ SC	2,500 ~ 5,000 倍	収穫前日まで	2 回以内
ベネビア OD	2,000 倍	収穫 14 日前まで	3 回以内

※葉身部全体に薬液が付着するよう展着剤を加用

【小菌核病】

近年発生が増えてきており、5 月下旬から 6 月上旬以降に悪天候が続くと多発しやすいため、初発時期になる 6 月中旬から、白斑葉枯病と小菌核病の両方に登録のある薬剤を 2 回程度使用し、防除をしましょう。

小菌核病防除薬剤（例）

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000 ~ 4,000 倍	収穫前日まで	5 回以内
アフエツフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで	4 回以内

※葉身部全体に薬液が付着するよう展着剤を加用

④ ねぎ

簡易軟白栽培では徒長防止のため、倒伏に注意しながら十分な換気と適温管理を心がけ、収穫約 1 ヶ月前に草丈 80cm 前後、葉鞘径 13 ~ 15mm で遮光資材を設置し、ハウス内の雑草を早めに除草しましょう。また、一方でネギアザミウマの発生時期となりますので防除も行います。

ネギアザミウマ防除薬剤（例）

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
リーフガード顆粒水和剤	1,500 倍	収穫 7 日前まで	2 回以内
ディアナ SC	2,500 ~ 5,000 倍	収穫前日まで	2 回以内

※葉身部全体に薬液が付着するよう展着剤を加用

⑤ アスパラガス

(1) 生産管理

- ・ハウス立茎
 - ①かん水管理：2、3日おきのかん水で土を握った際に崩れない程度を目安とする。
 - ②施肥：夏芽収穫期（1回当たり） 10a 当たり窒素 5 kg、カリ 5 kg
収穫期間中 5 回程度施用する。
- ・露地立茎
 - ①倒伏防止：春芽収穫期間を守り、必ず倒伏防止用バンドなどを設置して立茎を開始する。
 - ②施肥：立茎開始前 10a 当たり窒素 15kg、カリ 15kg
夏芽収穫期（1回当たり） 10a 当たり窒素 5 kg、カリ 5 kg
収穫期間中 5 回程度施用する。



写真4 ジュウシホシクピナガハムシの幼虫

(2) 病害虫防除

【ジュウシホシクピナガハムシ（写真4）】

例年ハウス立茎では6月中旬から幼虫の発生が確認されます。成虫は移動性が高いため、幼虫期の薬剤散布で密度を低下させることが重要です。

【ツマグロアオカスミカメ防除（写真5）】

若茎にツマグロアオカスミカメの幼虫や被害を確認したら、茎葉散布による薬剤防除を実施して下さい。

ジュウシホシクピナガハムシとツマグロアオカスミカメ防除薬剤（例）

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
アディオン乳剤	2,000～3,000倍	収穫前日まで	3回以内
スタークル顆粒水和剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
ハチハチフロアブル	1,000倍	収穫前日まで	2回以内



写真5 ツマグロアオカスミカメ

⑥ なんばん・ししとう

(1) 温度管理

	目標温度	湿度管理
日中温度	25～30℃	気温 20℃以上の時に湿度を 65%以下にしない 高温乾燥時は通常のかん水の他に、通路かん水を実施し、ハウス内湿度を確保する。
夜間温度	20～23℃	

(2) 生産管理

- ・かん水

着果数に応じてかん水量を増減させましょう。根の吸水が活発で蒸散作用も旺盛なので、少量多回数のかん水を行い、晴天時、高温時は特に乾かない様注意して下さい。

なんばんの吸水量の目安として、1株当たり1日、草丈1mの頃は1ℓ、1.5mでは2ℓ、2mの頃では3ℓとなっています。

⑦ さやいんげん

(1) 温度管理

生育ステージ		開花まで	開花～収穫期
気温	日中	15～25℃	25℃以下
	夜間		
地温		15～23℃	

※ 30℃以上の高温条件では、不受精による落花や、受精不良によって莢の曲がりが多くなる。

※ 15℃以下の低温条件では、生育が停滞し、花芽は充実不良となる。

(2) 生産管理

- ・かん水

開花までは根づくりを重視し、徒長や過繁茂とならない様やや控えめのかん水を行います。開花期以降からは水分要求量が増加しますが、根は乾燥過湿に弱いため、草勢の維持を意識し、土壌の水分を確認しながら、少量多回数のかん水を行きましょう。



写真6 さやいんげんの灰色かび
左：初期症状
右：末期症状

(3) 病害虫防除

【灰色かび病・菌核病】

開花後の日照不足と多湿の時に多発するので、悪天候時でも、ハウスを閉め切らずに換気を行いましょう。悪天候が続くときは、発生に注意し予防防除を行って下さい。

灰色かび病・菌核病防除薬剤（例）

薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
スクレアフロアブル	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
セイビアー20フロアブル	1,000～1,500倍	収穫前日まで	3回以内

J A たいせつ地区の田植え本格化

～「田の神」を山から迎え入れ農作業の無事や豊作を祈る～

まだ春寒が残る空気に何やら芽や花の匂いが混じる5月中旬、代掻きで均平になった水鏡に、山や木々の美しい風景が反射した田んぼで今年も田植えが始まりました。

コロナ禍で低迷した需要が戻りつつあり、今年こそはと米の消費拡大に期待がかかります。

小さな苗が顔を出した「早苗田（さなえだ）」を畦から見ながら、今年もおいしいお米がたくさん届けられますようにと祈ります。



東鷹栖 21 区農事組合 傳里 隆男 氏



東鷹栖 21 区農事組合 笠谷 亨 氏



東鷹栖 24 区農事組合 朝倉 克己 氏



東鷹栖 鬼斗牛農事組合 美丘ファーム

良い苗ができれば君も
「タンポマスター」

「サンボマスター」
メンバーの方々



鷹栖 16 区町内会 林 宏典 氏



鷹栖 17 区町内会 川崎 竜一 氏



鷹栖 共栄町内会 久保 茂信 氏



鷹栖 23 区町内会 一条 慶幸 氏



4月27日(木) 水稲育苗教室 開催

東鷹栖・川添宏明氏(ポット会場)、鷹栖・松田直人氏(マット会場)の育苗ハウスにて水稲育苗教室を開催しました。講師に上川農業改良普及センター渡部地域第三係長、太田普及指導員を招き、葉齢の数え方から始まりここ数年のデータから考えられる管理の注意点などについて実際に苗を観察しながら説明を受けました。質疑応答の場でも活発な意見交換が行われ、とても有意義な時間となりました。



4月28日(金) 無料職業紹介所事業田植えスタッフ安全講習会

本所営農センター2階会議室にて無料職業紹介所事業田植えスタッフ安全講習会を開催しました。

無料職業紹介所とは農繁期で人手が足りなく、農作業の手伝いをしてくれる方を探す農家さんと、農作業に興味があり働きたいなどたいせつ地域を応援して頂ける方をご紹介します取り組みです。本年度につきましては15名の方を農家さんへ紹介致しました。

安全講習会では、上川農業改良普及センター 吉田専門主任のご協力のもと、田植えスタッフの仕事の流れ、作業の注意事項や北海道の農作業事故の実態についての説明をして頂き、安全に働くための講習会が行われました。

ご参加いただきました、皆様ありがとうございました。



古い長靴は滑ります。生産資材で新調を!



おしゃべりなズメ
カー口君の📷
Ine(稲)stagram



1年に渡って、たいせつ地域の営農の様子をお届けする Ine (稲) stagram 第2回となる今回は、育苗管理作業中の東鷹栖27区-1 荒井 浩平さん宅にお伺いしました。

○今年の農作業の進捗状況について
・5月11日時点でほ場の7割は耕起・代かき作業が完了しています。
今年苗の生育が遅いため、急いで作業する事はなく順調に進んでいます。

○今年の営農の抱負
・今年初めてゆめびりかの栽培に挑戦しています。
育苗・ほ場管理に力を入れて高品質米を目指します!



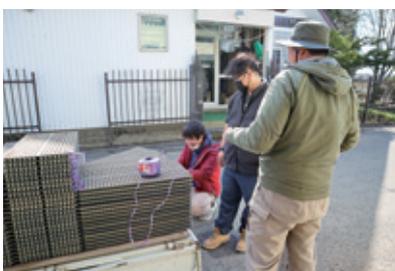
5月1日(月) 令和5年度 田んぼアート播種作業

令和5年度 田んぼアート播種作業が行われました。

当日は天候にも恵まれ、青年部約30名にご協力いただき、作業は順調に進みました。

播種機を通らない小さい種子に関しては、手で種まきを行い、苗箱にも色が分かるようにスズランテープをつけております。

6月の田植え作業に向けて、青年部役員が交代で育苗管理を行います。



田んぼアート2023デザイン 決定!!

令和5年度の田んぼアートについて、2014年から北海道米のイメージキャラクターを務めている、「マツコ・デラックス」さんとのコラボが決定しました。

「マツコ・デラックス」さんは現在、北海道米のイメージキャラクターを務めていることから、JAたいせつや田んぼアートとの関連性も深く、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行し、観光需要が回復する中で、全国の方々に田んぼアートや北海道米への認知拡大に向けて大きな宣伝効果を期待します。

今年のデザインは、「マツコ・デラックス」さんと旭川市のシンボルキャラクター「あさっぴー」・鷹栖町マスコットキャラクター「あったかすくん」とのコラボデザインとなりました。

6月9日には、田植え作業が予定されており、田んぼアート特設会場に田んぼアート2023のデザインが描かれる予定です。



田んぼアート2023デザイン

令和4年産「ゆめぴりか」生産優良表彰

「北海道の新たなブランド形成協議会」では、「ゆめぴりか」の作付生産者に対し「基準内品生産の意識向上」と「ブランド形成への取組み参画」に敬意を表し、表彰基準（下記）を満たした生産者へ表彰マグネットを配布しています。

◆マグネット授与基準

ア、優秀表彰～金シート

協議会取組数量に占めるタンパク値 6.8%以下の「ゆめぴりか」出荷数量が全道出荷率（60%）を上回る生産者。

イ、優良表彰～えんじシート

協議会取組数量における「ゆめぴりか」基準内品の出荷数量が全道出荷率(89%)を上回る生産者。
※アに該当する生産者はイの表彰は行わない。

令和4年産米については、JAたいせつ地域では170件の「ゆめぴりか」生産者のうち「優秀表彰（金マグネット）」32件、「優良表彰（えんじマグネット）」33件の合計65件の方々が優秀な品質を保持し、表彰マグネットが授与されることとなりました。

受賞者一覧は以下の通りとなっており、受賞の皆様に敬意を表し組合員皆様にご案内申し上げますと共に「ゆめぴりか基準品生産」へ一層のご協力をお願い申し上げます。

◆優秀表彰



小島 昭人	廣田 敦彦	森木 研吾
鎌田 修一	山口 友孝	笠谷 栄樹
篠崎 春雄	松田 直人	廣田 敏明

金塚 大弥	中谷 芳春	後藤 武弘
中原 俊一	北條 和良	本瀬 孝三
笠谷 亨	鉢呂 光生	石澤 朋紀
加藤 裕	加瀬 陽介	川上 征男
山原 茂	川上 和幸	石川 和希
高島 茂樹	合同会社 美丘ファーム	
古川 盛彦	畑山 朋之	鈴木 弘行
長谷 尚	中陳 勇人	中山 敬介

(順不同、敬称略)

◆優良表彰



	長町 昇	武田三代子
紙谷 敏彦	いろはのごはん 合同会社	
寺崎 雄一	有限会社 ビジネスファーム	
大成産業 株式会社	三上 竜	

上田 裕昭	渡辺 昭之	柏倉 孝之
有限会社 わくわく畑ランド	橋本 幸博	
大京寺 孝雄	傳里 隆男	松木 一幸
鷲尾 陽一	中 征幸	大坪 光
下田 学	中村 徳夫	原 圭吾
高野 弘貴	堀田 一也	岩戸 正春
広瀬 晋一	松倉 直樹	内藤 正樹
酒井 雅憲	合同会社 新翔	
木下 忠行	大石 正樹	高橋 雄二

(順不同、敬称略)

小さなお子さま、お孫さまがいる方へ “こども共済”を活用した 安心・確実な資産づくり



被共済者加入 年齢6歳の場合 **共済掛金総額 1,905,016円**

差額 94,984円
満期時
給付率 約 **104.9%** 年平均利回り **0.31%**

(参考) 10年後、やむを得ず解約された場合
差額 46,018円
10年後
給付率 約 **102.4%** 年平均利回り **0.24%**

お受取総額 2,000,000円

解約返戻金 1,951,034円

ご契約例 こども共済 学資金型(大学プラン) 全期前納・共済掛金払込免除不担保特則付

- 被共済者加入年齢：6歳 ●タイプ：基本型 ●共済金額：200万円
- 共済期間：22歳満期 ●学資金支払開始年齢：18歳
- 共済掛金払込終了年齢：12歳 ●払込方法：年払い(口座振替扱い)



ご契約者の年齢制限なし 健康状態の告知不要

※共済掛金払込免除不担保特則を付加している場合に限りです。共済掛金払込免除の保障はありません。
※学資金、満期共済金のお受取りの時期は契約当日です。お子さまの誕生日ではありません。出生予定日の140日前から加入になります。

●お孫さん、お子さんの年齢別掛金・給付率等一覧 (令和5年4月現在)

※ご契約例は上記と同じ
ただし、加入年齢が3歳・6歳の払込終了年齢は12歳・9歳の払込終了年齢は15歳とします。
※給付率 = お受取総額 ÷ 共済掛金総額
※給付率は、お孫さんやお子さまの契約日時点の年齢、学資金支払開始年齢など契約内容によって異なります。
※〔年平均利回り〕 = (お受取総額(解約返戻金) - 共済掛金総額) ÷ 共済掛金総額 × 経過期間(年数) × 100(学資金を据え置いた際に発生する利息は計算に含まれていません。小数点以下3桁目を切り捨てて表示しています。)
※10年後解約時のお受取総額は、第10共済年度の末日に解約等を行った場合の数値です。実際の金額は解約等を行った時期により変動しますのでご注意ください。

		3歳	6歳	9歳	
満期時	共済掛金総額	1,891,943円	1,905,016円	1,943,694円	
	お受取総額	2,000,000円	2,000,000円	2,000,000円	
	差額	108,057円	94,984円	56,306円	
	給付率	105.7%	104.9%	102.8%	
10年後解約時	共済掛金総額	1,891,943円	1,905,016円		
	解約返戻金	1,910,932円	1,951,034円		
	差額	18,989円	46,018円		
	給付率	101.0%	102.4%		
		年平均利回り	0.30%	0.31%	0.22%
		年平均利回り	0.10%	0.24%	



見積だけで、抽選で総計 **13,800名様に豪華賞品**が当たる!

キャンペーンWebサイトはこちら <https://car-cp.ja-kyosai.or.jp>
またはJA共済ホームページ <https://www.ja-kyosai.or.jp>からもアクセスできます。



●お問い合わせは
金融部共済課
TEL : 0166-57-2311

詳しくはお近くのJAまでお気軽にお問い合わせください
この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」およびご契約のしおり・約款を必ずご覧ください。

たいせつ農産物直売所 「田んぼアート支店」 アルバイトさん大募集！！

例年、田んぼアートの見頃期にたいせつ農産物直売所「田んぼアート支店」を開設し、地域の特産品等を販売しておりますが、現在アルバイトさんが不足しております。

少しでもご興味のある方がいらっしゃいましたらお気軽に農産販売課までお問合せ下さい。知人・友人のご紹介も大歓迎です。



- 時期 7月中旬～8月下旬
- 時給 925円
- 時間 9：00～16：00（シフト制）
※休日・時間は応相談
- 内容 レジ、品出し、商品運搬（軽自動車）など
- 場所 旭川市東鷹栖7線18号
（たいせつ農産物直売所田んぼアート支店）
- その他 後日面接を行いますので、履歴書をご持参いただきます。
- 問い合わせ先
JAたいせつ営農部農産販売課
担当：遠藤 TEL：0166-57-2357

熱中症対策には JAたいせつ玄米入緑茶！！

これから本格的な夏に近づき、汗をかく機会が増えることと思います。

熱中症対策には水分補給が「たいせつ」です。そこで、水分補給にピッタリな「JAたいせつ玄米入緑茶」を組合員特別価格にてご提供させていただきます。本・支所営農センターにて販売しておりますので、お立ち寄りの際はぜひお買い求め下さい。

500ml 24本入 1ケース 2,040円(税込)

尚、配送も承っておりますので、
たくさんのご注文をお待ちしています！

【ご注文先】

営農部 農産販売課 米穀販売係 ☎57-2357

新登場！
「カール君の弟」
「ガルボくん」です。



「くっくん
いきかえるーっ」



理事会からの報告

令和五年四月二十六日 第二回理事会で
次の案件について協議し承認決定されました。

- 一、農協事業懇談会の意見集約に対する回答(案)について
三月二十八日から三十日にかけて開催された農協事業懇談会において、組合員の皆様より頂いた意見に対する回答ならびに広報「ひろばたいせつ五月号」に掲載することについて原案通り承認決定されました。
- 二、組合員出資の持分譲渡等の承認について
相続による出資持分譲渡五件、持分譲渡一件、持分譲渡による脱退一件、出資持分減口一件、以上八件について原案通り承認決定されました。
- 三、道営農地整備事業鷹栖南日の出地区換地委員の推薦について
門木理事を推薦することで承認決定されました。
- 四、余裕金運用規程および余裕金運用等にかかわるリスク管理手続きの一部改訂について
原案通り承認決定されました。
- 五、コンプライアンス規程の一部改正について
原案通り承認決定されました。
- 六、令和五年度「コンプライアンス・プログラム(実践計画)」の策定および「コンプライアンス・マニュアル」の一部改正について
原案通り承認決定されました。
- 七、令和四年度ホクレン生乳生産抑制支援策に係る経理処理について
原案通り承認決定されました。

「たいせつ」のあゆみ

- 5月
- 5月2日 企画会議・労働安全衛生委員会
 - 5月19日 部長会議・コンプライアンス委員会
 - 5月26日 第3回理事会
第2回監事会

組合員資格等の確認について

組合員の皆様へ

当組合では定款の定めにより、組合員の資格などの変更があった場合には届出が必要となります。組合員資格の変動や住所・氏名などに変更がありましたら、お手数ではございますが手続きをお願い致します。

☑正組合員資格

- ①50アール以上の土地を耕作する農業を営む個人で、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの。
- ②1年のうち90日以上農業に従事する個人で、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの。
- ③農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地が組合の地区内にあるもの。

☑准組合員資格

- ①この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの。
- ②この組合から資金の借入れ、貯金・定期積金、生産資材・機械燃料等の購入、共済加入のいずれかを継続して利用しているこの組合の地区内に勤務地を有する個人で、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの。
- ③この組合から生産資材・機械燃料等の購入、生産する物資の運搬・加工・保管又は販売を1年以上継続して利用しているこの組合の地区外に住所を有する個人で、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの。
- ④この組合の地区の全部又は一部を地区とする協同組合。

ご加入内容に変更があった組合員の方は、お手数ではございますが、ご本人確認ができる書類（運転免許証、健康保険証等）および印鑑をお持ちになり窓口へお越し下さい。

窓口 たいせつ農協本所（旭川市東鷹栖1条3丁目）総務課（☎57-2311）又は
// 支所（鷹栖町北1条1丁目）管理金融課（☎87-2121）
※資格要件等の詳細、ならびにご不明な点がございましたらお問合せ下さい。